

研究タイトル：

# 宋代儒学思想研究



氏名： 山際明利 / YAMAGIWA Akitoshi E-mail: yamagiwa@tomakomai-ct.ac.jp

職名： 教授 学位： 修士(文学)

所属学会・協会： 東方学会、日本中国学会、北海道中国哲学会

キーワード： 中国学、中国思想、漢文、中国語

技術相談  
提供可能技術： 中国語訳読、中国古典訳読、中国思想解説、中国古典解説

## 研究内容：

中国近世儒学思想の研究

1. 朱子学の成立に関する新知見の提供

「程頤の理の思想に張載の気思想を混淆した理気哲学」ではなく、「張載の気思想を基本構造とし、頭頂に程頤の理の思想を載せた理気哲学」ではないのか。

2. 朱子学の位置づけに関する新知見の提供

「体制護持の名教」となったのはあくまで結果としてそうなったということにすぎず、本来的には近世社会の到来に対応する人間解放思想として捉える必要があるのではないか。

↓

以上の研究を手がかりとして、近世以降、現代までの

- ・中国人の人間観
- ・中国人の死生観
- ・中国人の規範意識
- ・中国人の社会観

などのことについて考えます。

主要業績

※編著

『易学哲学史』朋友書店 平成 21 年

『論語の思想史』汲古書院 平成 6 年

※論文

「城の崎にて」の輪読授業—「言語体験」としての小説授業構築の試み—「国語論集」第 19 号 令和 4 年

朱熹の存順没寧解 「中国哲学」第 47 号 令和元年

天泉橋問答の太虚説 「中国哲学」第 45・46 合併号 平成 30 年

道學の修養説—閩學と洛學とのあひだ— 「中国哲学」第 41・42 合併号 平成 26 年

道學における氣の内面性—胡宏『知言』の讀解を手がかりとして— 「中国哲学」第 38 号 平成 22 年

北宋における官僚任用の一傾向—張載の場合— 「中国哲学」第 35 号 平成 19 年

## 提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	